

みんなで地域づくり事業計画書

<p>団体名</p>	<p>ままのて</p>
<p>事業名</p>	<p>子育てしながら私も主役事業</p>
<p>目的・必要性</p>	<p>女性は結婚・出産を機に仕事を辞める場合がある。特に子どもが小さい時は、育児にかかりきりになり、社会から隔絶感、孤立感を抱くこともある。小さいお子さんを持つ女性に話を聞くと、育児の合間の短い時間でも働きたい、子どもが大きくなってから再就労するために勉強をしたいなどの意欲を持っていることがわかる。その一方で子育てや家事を人に任せるのではなく、自分自身で行っていきたいと言う思いも持っている。</p> <p>子供が小さい程、母親たちがいざ社会とつながろうと思うとき、幼稚園・学校の行事や、また子どもの病気など急な事への対応が多いなどの理由で、パート就労は難しい。しかも、自分のライフスタイルに合った形態の仕事に出会えないというのも実状である。(就業時間や働きたい曜日など) また、仕事を再開するために勉強をしたい、資格を取りたいと思っても経済的・時間的なことでできないという問題がある。そういった母親たちであっても、少しのサポートがあれば、まず社会参加をしていくことが可能であると考えられる。</p> <p>「ままのて」は、そういった母親たちが、家庭内にとどまるのではなく、仕事や社会参加をすることを望むときに、その活動を再開するまでに必要なサポートをしていくことを目的としている。いわば社会復帰をするための「リハビリステーション」の役割を担っていく場所である。仕事をするためなどに必要なことをなんであるかを共に考え、学びあっていく。その一方で また住むところの近い場所で働く、自分が今まで培ってきた様々な能力を限られた時間で活かしていく働き方など、ライフスタイルの変化に応じて、どう働くことができるのか、新しい働き方を模索・提案していくことを目指している。</p>
<p>内容</p>	<p>○ままみーていんぐ（月1回）・・・誰でも参加できる座談会 単なるおしゃべりから一歩発展し、子育てや仕事の両立について、子どもが育ったあとの自分の在り方を踏まえ今何をすべきか、などをフランクに話す場所である。子どもを中心とした集まりではなく、子どもと一緒に参加できるが「母親」が主体となって、自分自身を振り返り、一人の人間として、今後どういった勉強がしたいのか、どのような働き方をしていきたいのか、考えを掘り下げ、何をしていくべきか見つける場所としたい。</p> <p>○ままなび（月1回）・・・会員向けの勉強会 主婦が社会とのつながりをもつために必要なスキルを講座や勉強会を通して学ぶ場。スキルアップだけではなく、子どもがいてもできることについて考えるきっかけづくりも提供します。</p> <p>○他市町村のママたちの団体への訪問、交流会（不定期） 他の市町村にある既存の団体に、どのように運営しているのか、成功の秘</p>

	<p>訣や問題となったことなどをヒアリングに行き、自分たちの活動に活かすヒントとする。また地域を超えて同じ目的で活動している仲間と交流する。</p> <p>○講座の主催（年1回） 市内に住む働きたい、何か活動をしたいと思っている母親が主な対象。自分のやりたいことと家庭を両立するために必要なことに視点を置き、講師を呼んで講座を開く。 例) 主婦が働くための時間術など</p> <p>○ままのてさーびす（仮）・・・新しい働き方の提案 ままのての活動に参加しているママ達の持つスキルを活かした新しい働き方の提案をしたいと考える。 ままのては、社会のニーズをひろい、サービスを提供したいママ達をつなげるコーディネートを担う。また、将来的には地域の仕事を請け負うことで、地域活性化につながる、社会的役割も果たしていきたい。</p> <p>○ままのて まるしえ（年2回）・・・ハンドメイド雑貨市及びイベント ママ作家さんのハンドメイド作品の販売や、ママが主催するお教室、○○の体験教室や情報発信 お子さんと一緒にできるワークショップ など、親子で楽しめるイベントを開催し、「ままのて」の活動を知ってもらう機会とする。</p>	
スケジュール	時期	具体的な取組
	4月～3月	月1回 ままみーていんぐ
	7月、9月	月1回 ままなび
	6月	ままのて まるしえ開催
	12月	講座開催
	10月	ままのて まるしえ開催
役割分担の想定	<p>（団体の役割） メンバー募集、定例会の運営。役員会（年3回） 勉強会の告知、運営。イベントに必要な準備、運営。</p>	
	<p>（市の役割） 告知を市政だよりに掲載（政策推進課） 活動の拠点の提供（みんなで地域づくりセンター、文化センター） 地域情報の提供と情報交換（産業振興課）</p>	
他団体との連携	四街道市みんなで地域づくりセンター、地域振興財団、自治会	
期待される成果	<p>活動に参加することで子育て中の母親たちの孤立化を防ぐことができる。そこで築かれる関係性は、子どもの幼稚園や学校といった「母親」としての側面を重要とした関係性ではなく、同じ志を持った人と人のつながりである。</p> <p>また母親たちが自らのスキルや限られた時間を活かし、団体活動や就労にむけて社会とのつながりを積極的に持つことで、視野を広げるきっかけとな</p>	

	<p>り目的のある生活を送り充実感を得ることとなる。</p> <p>そのように母親が他の人に接して自分自身に向き合う事で、今まで、能力がありながら様々な制約のために埋もれていた（主に専業主婦）が地域の中で活躍の場が増え、地域貢献度の高い活動を行うことで、地域の活性化へとつながるのではないかと考えている。</p>
--	--

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあっては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。